

社団法人 日本経営士会 千葉県会 会報

EMC千葉

Ever
Management
Consultant
Chiba

発行 (社)日本経営士会 千葉県会

県会長 染谷文夫 〒271-0044 松戸市西馬橋 2-28-14
TEL 047-341-6772 FAX 047-341-6772

編集 事務局 副会長 若月英司 (会報担当) 鈴木伸一

平成14年11月15日発行

第62号

早いもので本年も木枯らしが吹き始める季節になりました。日々あたたかさを増すなかいかがお過ごしでしょうか。例年通り年末・年始の行事が準備されています。是非のご参加をお待ちしております。

年末・年始の行事の案内

12月 月例研修会開催のお知らせ

日時 平成14年12月21日(土) 14:00~16:30

テーマ 商法改正に伴う企業経営

講師 金子昭 会員

場所 船橋市中央公民館

- ・商法および商法特例法の一部を改正する法律の概要(14年5月1日施行)
 - ・商法等の一部を改正する法律4号(14年5月29日公布)
- について、金子会員より解説をいただけます。また終了後懇親会を予定しております。ぜひご参加ください。

申込先: 12月10日までに、若月英司 会員 Tel : 043-247-5078
Fax : 043-247-5082 まで巻末の申込書でお申し込みください。
多数のご参加を期待しております。

懇親会開催のお知らせ

今年最後の懇親会です。今年一年を振り返り楽しく語り合いましょう。みなさんの参加をお待ちしております。

日時: 平成14年12月21日(土) 17:00より

場所: 船橋駅前 てんぐ

会費: 4,000円

北総地区研究会開催のお知らせ

日 時 平成 15 年 2 月 1 日 (土) 14:00 ~ 16:30 日程が変更になりました。

研究会テーマ 「ネットビジネス」入門

講 師 横山貞夫 会員

場 所 習志野市大久保公民館

申込先：1月15日までに、佐藤昭保 会員 Tel：04-7159-3419

Fax: 04-7150-4538 まで FAX などでお申し込みください。多数のご参加をお待ちしております。

ISO コンサルティング研究会開催のお知らせ

日 時 平成 15 年 1 月 18 日 (土) 13:30 ~ 16:30

テーマ ISO9001 (2000 年版) QMS を活かした「経営指導」マニュアルづくり

講 師 近江堅一 会員

場 所 船橋市中央公民館 申込締切日 平成 15 年 1 月 8 日

日 時 平成 15 年 2 月 22 日 (土) 14:00 ~ 16:30

テーマ 「マネジメントシステムの総括について」

講 師 佐藤光生 会員

場 所 船橋市中央公民館 申込締切日 平成 15 年 2 月 15 日

申込先：申込締切日までに、若月英司 会員 Tel：043-247-5078

Fax: 043-247-5082 までお申し込みください。

会報 61 平成 14 年度行事予定の 11 月 16 日(土)「ISO9001/14001 コンサルテーション事例報告会」は中止といたします。

M P P 一泊研修会のお知らせ

日 時 平成 15 年 2 月 8 日 (土) ~ 2 月 9 日 (日)

集合受付：13:30 開始：14:00 ~ 17:00 懇親会：18:00 ~

場 所 伊藤ハム宇佐美保養所 静岡県伊東市宇佐美 1019-1 Tel: 0559-48-8493

テーマ 社長の悩みの解決方法の選択について

参加申込者のみ資料送付します。12 月 8 日までに巻末の申込書でお申し込みください。

北総地区研究会講演録

日 時 平成 14 年 10 月 5 日(土) 13:30 ~ 16:30 場 所 習志野市大久保公民館

テーマ 公務員制度改革とビジネスチャンス

講 師 染谷文夫会員

【新しいコンサルティング分野としての行政機関】

最近行政改革の一端として、全国の行政機関において「市民満足度の高いサービスを最小のコストで提供する」という理念を掲げ、

(1) 自治体は何のために、何をどのようになすべきか

(2) そのための改革は何を目指すのか

という自治体の存在意義、使命を経営の中に取り入れようとしている。

平成 14 年 2 月に行った北海道・音別町役場における職員研修テーマを例題として、新しいコンサルティングの開拓分野としてご紹介したい。

1. 公務員制度改革の概要

一連の行政のこの動きは、行政機関の現状が政策立案能力への信頼低下、前例踏襲主義、コストサービス意識の欠如を招き、行政改革として行政ニーズに即応した人材の確保、公務員が互いに競い合う中で力の発揮、主体的な能力向上への取り組み、高い使命感と働き甲斐を持つての職務の遂行を目標とした。

1) 新人事制度の構築

- (1) 能力等級制度の導入
- (2) 能力等級制度を基礎とした新任用制度の確立
- (3) 能力・職責・業績を反映した新給与制度の導入
- (4) 能力評価と業績評価による新評価制度の導入
- (5) 組織目標の設定、および行動基準の確立
- (6) 人材育成を図る仕組みの整備

2) 多様な人材の確保

- (1) 採用試験制度の見直し
- (2) 民間からの人材活用
- (3) 公募制の積極的活用
- (4) 女性の採用・登用の拡大

3) 適正な再就職ルールの確立

平成 18 年度を目途に、新たな制度への移行を目指す

2. 自治体における人事管理と人材育成の重要性

1) 環境変化と自治体職員への期待

行政を取り巻く社会情勢や経済環境の変化に、どのように対応できる仕組みを構築するのが自治体職員が直面する緊急の解決すべき課題である。

- (1) 社会経済状況の変化 少子化・高齢化、財政危機、地方分権化、住民意識の変化
- (2) 住民意識の変化と高まり ボランティア活動、NPO法人、民間との比較、情報公開
- (3) 民間企業の人事制度の変革 能力・成果を重視した取り組み

〔課題〕

非市場性 封鎖性 甘え（身分保障） 結果の平等 評論家的対応 組織防衛

〔方向性〕

市場性 公開性・透明性 高い倫理性 機会の平等 評価による処遇
住民の目線の基準

〔機能〕

効率性の高い行政システム 透明な行政運営 住民ニーズへの的確な政策自治体対応

〔役割〕

良好な住民サービス

2) 人事管理とは何か

- (1) 自治体の使命を達成するために、必要な人材を採用・確保し、有効に育成・活用・処遇し、職員間の協力体制を形成しつつ、労働能率の向上を継続的に維持するための管理の方法である。
- (2) 自治体の役割は良好な住民サービスの提供にあり、この使命を達成する手段は多様化している。
- (3) 人事管理は、自治体はその使命を達成するためのひとつのシステムであり、人事管理そのものが目的ではない。

3) 人材育成の重要性

経営の三大資源として「人」「物」「金」といわれるが、この中でもっとも重要な資源は「人材」である。期待される人間像にあるような人材を、より多く育成・確保することは、今後の自治体運営には非常に重要なことである。

3. 人材育成と部門管理者の役割

1) 人材の育成の基本は現場にあり

自治体の目的は、全体の利益（奉仕者）、公共の福祉にある。従事する自治体職員は「住民に役に立つ職員」でなければならない。したがって、自治体職員を「公務労働を通して住民に役に立つ職員」に育てることが人材育成である。

自治体の職場に働く職員は、額に汗して実績が出せなければならず、頭脳明晰でも行動が伴わない評論家的職員を住民は求めていない。

教育研修だけで人材育成は出来上がるものではなく、現場の実戦的業務の中で、どのように住民のために成果を出していくか、目標どおり効率の向上ができるかを考えながら、遂行されるように指導し、育成する必要がある。

北関東支部フォーラム参加記

平成 14 年 10 月 26 日(土) 13:30 ~ 10 月 27 日(日) 12:00

県会参加者 金子 明、岩野邦久、宇賀田登茂男、大河内国治、太田誠一、佐藤昭保、染谷文夫、
鶴岡義明、中嶋清介、原 弘行、藤江隆平、保科秀雄、前田和成、若月英司

北関東支部主催、北関東支部フォーラムが茨城県で開催されました。

10 月 26 日(土) 茨城県ひたちなか市磯崎町 ホテルニュー白亜紀

第 1 部 開会式 司会：北関東支部事務局長

13:00 ~ 13:40 歓迎の挨拶：北関東支部長

第 2 部 講演会 「茨城県の地域産業支援事業の動向と経営支援への期待」

13:40 ~ 15:50 講師：茨城県商工労働部商業流通課 課長補佐 石岡和夫様

茨城経営品質賞 受賞報告 「顧客重視の経営をめざして」

講師：茨城リコー株式会社 取締役社長 佐藤 務 様

第 3 部 検討会 支部総務部、業務開発部、研修部各部長が考えを説明

16:00 ~ 17:50 参加者を 3 グループに編成、支部や県会のあり方を討議

各県会長報告 「経営支援産業」の視点で上半期実績と下半期計画を報告

第 4 部 懇親会

18:30 ~ 20:30

10 月 27 日(日)

9:15 ~ 10:15 ひたちなか港・港湾施設見学

10:30 ~ 11:30 ジョイフル本田ニューポートひたちなか店見学

記事ご協力をお願い

記事、投稿をお待ちしております。ご協力お願いいただける方は広報担当 鈴木まででお送りください。

TEL : 090 - 544 62808 FAX : 04 - 7133 - 1303

MAIL : shin_suzuki@nifty.com

会議・研究会開催報告

M P P 研修会

平成 14 年 7 月 27 日(土) 13:30 ~ 16:30

場 所 習志野市大久保公民館

ケース 賃金と雇用「2002 年以降の企業における賃金と雇用のあり方」

参加者 佐藤昭保、林 久雄、宇賀田登茂男、小島和久、染谷文夫、鶴岡義明、中嶋清介、藤江隆平

1. 経過

新入会員が 2 名参加されたので、従来の近況と自己紹介を 1 人 5 分程度で行い、次いで 20 分程度で新規性の強いテーマの解説をし、リーダーとライターを決めて討論に入った。

ケースの内容は今までにあまり見られなかった今日的な問題のケースであったためか、討論にかなりの熱が入り、各設問を超越した議論までが度々なされたことから本論に戻すのに大変苦労をし、またテーマが大きかったといえた。前もって予告しておく必要もあった感がありました。

2. 成果

この度のケースは、社会情勢について新聞情報など他山的な話題としてしか扱うことがなかったためか、一時は面食らった感じすらあったが、議論しているうち中小企業の雇用問題や賃金問題など、さほど気にはしていなかった問題が今後は無関心事ではいられないという気づきに役立った。

3. リーダー所見

新入会員が 2 名参加していることもあり、特に意識された知識を出し、またそれを吸収しようとする会員とで議論が白熱する場面があり大変な成果となった。

今回のテーマは、副題で「2002 年以降の企業における賃金と雇用のあり方を問う」としているので、表題を手直ししていつまでも使えるようにして欲しいという意見もあった。

企業経営研究会

平成 14 年 8 月 31 日(土) 13:30 ~ 16:30

場 所 習志野市大久保公民館

テーマ 確定拠出金（日本版 401K）の概要と資金運営

講 師 宇賀田登茂男

参加者 岩野邦久、藤江隆平、西村 豊、佐藤昭保、鶴岡義明

確定拠出年金は昨年 10 月に始まり、今年 6 月末までに 121 社が厚生労働省から導入の承認を受けている。現在の確定給付年金の債務負担が運用実績の低迷で重くなっていることから中小企業だけではなく、大企業や中堅企業でも年金・退職金制度を見直す動きが相次いでいるため、運用成績によって給付額が変わる確定拠出年金（日本版 401K）の導入企業が 2002 年度末に 700 社を超える見通しとなった今日、まさに的を得たテーマでの研修会となったが残念ながら参加者はきわめて少なかった。

<研修内容>

1. 老後保障としての退職金制度、2. 変わる企業年金日本版401K、3. 中小企業退職金共済(中退共)はどうか、4. 企業年金制度について相談を受けたら、5. 自己責任型(日本版401K)を理解する、6. 従来の企業年金制度との位置づけ、7. 加入対象者について、8. 企業型3種の機関で役割分担、9. 金融機関の破綻した場合の確定拠出金ペイオフの預金保護はどうか、10. 企業年金の選択肢多様に等々

月例研修会

平成14年9月21日(土) 14:00~16:30

場 所 船橋市勤労市民センター

テーマ 顧客満足のための具体的なアプローチ

講 師 河井成夫会員

参加者 池木尊志、伊澤 武、岩野邦久、宇賀田登茂男、榎田國男、大河内国治、金子 昭、金子昌夫、川崎秀雄、鶴岡義明、轟木一三、中嶋清介、中田健二、西村 豊、保科秀雄、村松正、横山貞夫、吉井秀成、吉谷健二、宮脇顕一、若月英司

最近、品質保証はどの企業でも行われていて、それにより差別化を図れる時代ではなくなっている。顧客が満足に行く製品またはサービスをいかに提供すかが問われる時代になっている。その具体的なアプローチについて、顧客の要求品質の把握、その代用特性への変換、要求品質の重要度の算定などについて述べられた。

北総地区研究会

平成14年10月5日(土) 14:00~16:30

場 所 習志野市大久保公民館

テーマ 公務員制度改革とビジネスチャンス

講 師 染谷文夫会員

参加者 岩野邦久、宇賀田登茂男、榎本 均、大河内国治、河井成夫、佐藤昭保、鶴岡義明、轟木一三、中嶋清介、西村 豊、藤江隆平、保科秀雄、宮脇顕一、村松 正、吉井秀成、吉谷健二、若月英司

公務員の人事制度は、学歴に基づく年功序列が主流で、民間企業に比較して遅れているイメージがあり、今制度改革が望まれています。このような状況の中で地方公共団体の研修・制度改革分野でのコンサルタントとしてのビジネスチャンスが広がると考えられます。

ご自身の地方自治体での職員研修講師を務められた経験を基に以下の内容について講演していただきました。

1. 平成18年度移行を目標に進められている公務員制度改革の概要
2. 自治体における人事管理と人材育成の重要性
3. 人材育成と部門管理者の役割

後半は、独立10年を迎えた染谷会員自身の、開業までの経緯や開業後の苦労話、プロコンの極意等をお聞かせいただきました。出席者からは、今までにない内容で大変参考になったと好評でした。

第 5 回役員会

平成 14 年 10 月 5 日(土) 13:30 ~ 14:00 場 所 習志野市大久保公民館
 参加者 染谷文夫、河井成夫、吉井秀成、轟木一三、宮脇顕一、佐藤昭保、鶴岡義明、西村 豊、
 藤江隆平、保科秀雄、若月英司

1. 北関東フォーラムに関する件
2. 関東地区 3 支部合同 M P P 研修会に関する件
3. 千葉県三会合同研修会に関する件
4. その他 (退会者の件、14 年度中間収支報告、県会研修・研究会計画等)

ISO コンサルティング研究会

平成 14 年 10 月 20 日(土) 13:30 ~ 16:50 場 所 習志野市大久保公民館
 テーマ ISO9001(2000 年版)QMS を活かした「経営指導」マニュアルづくり
 講 師 近江堅一 会員

参加者 川崎秀雄、近江堅一、遠藤英雄、林 久雄、松木幹雄、大久保 篤、西村 豊、若月英司

1. 各自作成のマニュアル(案)の説明
2. 近江堅一会員からのコメントと今後のまとめ方指導
3. 次回開催予定 平成 15 年 1 月 18 日(土)

企業経営研究会開催のお知らせ

日 時 平成 14 年 11 月 30 日(土) 14:00 ~ 16:30

研究会テーマ NPO について

講 師 吉井秀成 会員

場 所 習志野市大久保公民館

多数のご参加をお待ちしております。

月例研修会 / 懇親会(12 月)・MPP 一泊研修(2 月 8 日/9 日)出席連絡

(社)日本経営士会 千葉県会

総務担当 若月英司 宛

Tel : 043 - 247 - 5078

会員氏名

Fax : 043 - 247 - 5082 出席ご希望の方は 12 月 8 日までにご連絡願います。

出席を次の通り連絡します。(該当欄に出席は○印、欠席は×印をご記入下さい。)

	月例研修会	懇 親 会
12 月 21 日 出席		
MPP 一泊研修参加		

会員各位

平成 14 年 10 月 27 日
 (社)日本経営士会 千葉県会
 研修担当 河井成夫

平成 14 年度 三会合同研修会開催のご案内

恒例となりました「三会合同研修会」を下記要領にて開催いたします。今回のテーマである「ユビキタスの現状と将来」は、21 世紀の社会に大きな影響を与えるとされている IT 技術です。

しかし「ユビキタス」(いつでも何処でもコンピューティング)はまだ未来の技術だという人が現状では多いようです。それにしても携帯電話がこのような普及するとは誰が予想したでしょうか、さらに IT 不況といわれる中でも光関連産業は毎年 20% の高い成長率でしかも規模は 9 兆円といわれています。また電機大手のシャープでは、厚さ数ミリのパソコン(シートコンピュータ)などを可能にする先端技術を世界ではじめて開発し、2~3 年後には実用化される可能性がある、と、10 月 20 日の朝日新聞は報じています。こうした状況を考えると、「ユビキタス」はそう遠い未来の話ではないように思います。

しかし現在「ユビキタス」という言葉は、人によって定義や対象とする範囲が異なったり、使い方が混乱しているといわれています。ここで「ユビキタス」技術の最先端を行く NTT サイバーソリューション研究所の主幹 中嶋氏に「ユビキタス」の現状と将来について講演をお願いすることになりました。この機会に最先端の IT 情報を是非ご聴講ください。

研修会終了後懇親会を開きます。その席でも「ユビキタス」の花を咲かせたいと思います。こちらの方にも多数のご参加を期待しています。

記

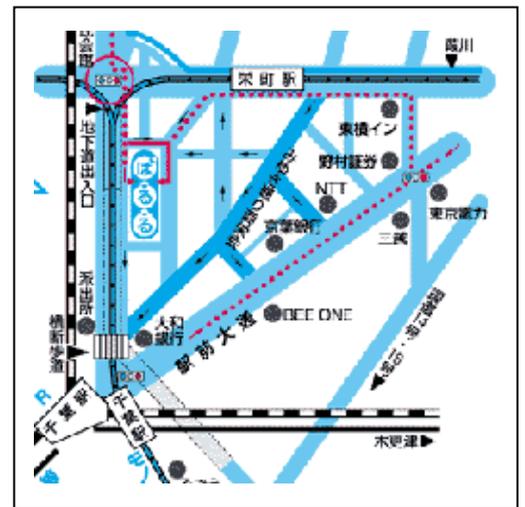
1. 日 時 平成 14 年 12 月 7 日(土) 研修会 14:00 ~ 16:30
 懇親会 16:30 ~ 18:30

2. 場 所 ぱるるプラザ CHIBA
 JR 千葉駅東口より 3 分(案内図参照)
 TEL: 043-202-0800

3. テーマ 「ユビキタスの現状と将来」
 講師 NTT サイバーソリューション研究所
 マルチメディア端末プロジェクト
 ユビキタス グループ
 主幹 中嶋 信弥氏

4. 参加費 講演会、懇親会 出席 6,000 円
 講演会のみ(資料代) 1,000 円

5. 申し込み方法 11 月 25 日(月)までに下記 FAX でお申し込みください。



申し込み先 (社)日本経営士会 千葉県会 研修担当 河井 成夫

FAX (TEL 共) 047-346-4441

研修会申込書「ユビキタスの現状と将来」 出席希望個所に 印をつけて下さい

氏 名	講演会	懇親会

千葉県会・企業研ベトナム流通業界視察・ツアーへのお誘い

企業研では、ベトナム流通業界視察ツアーを企画いたしました。日本からの企業進出も盛んなベトナムの現状を、直接肌で感じることができるこの視察ツアーにぜひご参加ください。

日 程 平成15年1月24日(金)～1月28日(火)

旅行費用 お一人様：139,000円

お支払い期日 平成14年12月25日(後日、請求書をご送付します)

上記費用の内訳

航空券料金、宿泊費(ニューワールドホテル1室2名利用)

食事料金(朝食3回、昼食3回、夕食4回、計10回分)

バス料金、チップ、税金、手荷物運搬料金、旅行保険、ガイド、空港税(成田空港施設利用料、航空保険)

上記費用に含まれないもの

ベトナムビザ申請代金一式：11,000円(お写真1枚4cm×4cmご用意ください)

一人部屋追加料金：20,000円(全泊)

超過手荷物料金、洗濯代、電話料金、酒その他個人的性質の費用等。

空港税(ベトナム出国税)

キャンセル料金

平成14年12月24日～平成15年1月12日：20%

平成15年1月13日～平成15年1月23日：30%

ご出発当日：50%

訪問地

タントワン輸出加工区およびサウス・ウェスト地区現地事務所

現地法人マタイ工場、統一会堂、中央郵便局、ペンタン市場、ミスサイゴン、

博物館、ベトナム最大のスーパーマーケットなど

申込は下記宛まで、平成14年12月5日までお願いいたします。

習志野市東習志野3-11-15

鶴岡義明

TEL：047-473-0711

携帯：090-2630-3323

FAX：047-473-0711